

# みんなが楽しく遊べる公園って？

## みんなにとって楽しい遊び場

- » 遊びの要素が豊富で、冒険や挑戦を促し、みんなにとって魅力的な遊びができる。
- » それぞれのペースで、みんなが自分に合った遊びを楽しむことができる。
- » 多様性を認めながら、みんなと自然に関わることができる。

## 安全に移動できて使いやすい

- » 出入口および駐車場から目的地までの動線が、明確でわかりやすい。
- » 移動に困難がある人でも、安全にストレスなく移動できる。
- » みんなが使いやすい公園施設であるための配慮がなされている。

## 誰もが利用しやすい

- » 案内表示や標識がわかりやすく、誰でも容易に理解できる。
- » 公園の情報を事前に、わかりやすく知ることができる。
- » 必要な人が、必要な施設を、利用しやすい。

### 誰もが居心地の良い公園へ。

公園は、誰もが安全に楽しく利用できる場であることが大切です。年齢や障がいの有無にかかわらず、同じ空間で一緒に楽しめる環境が求められます。障がいのある方や付添の方が容易に移動できるよう物理的環境を整え、安心して過ごせるよう危険を取り除きます。また、多様な遊びを個々に選べるよう配慮することで、気軽に集い、自然と人と関わる力を育む場となるよう設計しましょう。

楽しめない公園って？

- 1 遊具に魅力を感じない。
- 2 障がいがあっても楽しめるか、不安。
- 3 誰でも来やすい場所になっていない。

こうして ↓ 解決！



公平性

## みんなにとって楽しい遊び場

- 1 遊び場はみんなでつくり、育てることが重要。子どもをはじめとした多様な主体に意見を聴き、対話しながら遊び場づくりを共に進めていく。
- 2 多様なニーズに配慮し、みんなが公平に遊びを楽しめるインクルーシブな公園づくりを推進する。
- 3 障がいの有無にかかわらず、みんなが遊べる公園は「心のバリアフリー」という意識を育てる場所となる。

大型複合遊具



自分にあった遊びが選べ、みんなと一緒に楽しめるよう配慮された遊具

みんなで遊べるブランコ



いろいろブランコ



ブランコや音の遊具も複数配置し自分にあった遊びを選べる

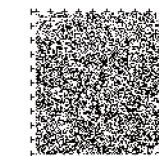
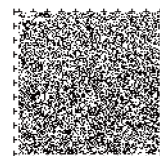
音の遊具(太鼓)



音の遊具(鉄琴)



【技術的基準 参考文献】  
 都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン  
 みんなが遊べる、みんなが育てる都市公園の遊び場づくり参考事例集



公園に行って困ることって？

- 1 園路が途切れていて移動が大変。
- 2 園路の幅が狭く、段差があって移動できない。
- 3 車いすだと行きたい場所まで遠回りしないとけない。

こうして 解決！

使いやすさ

# 安全に移動できて使いやすい

- 1 お年寄り、障がい者等が円滑に移動できるよう連続性の確保に努める。
- 2 園路の幅を確保し、勾配を最小限にして段を設けないなど、配慮する。
- 3 園路は出入口および駐車場から主要な公園施設までをわかりやすいルートで、遠回りにならないよう設定する。



### 移動等円滑化園路

出入口や駐車場から主要な公園施設まで簡単にアクセスできる



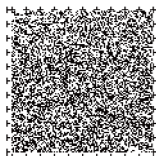
### 利用しやすい園路

園路は連続しており、十分な幅、緩やかな傾斜路で、段を設けない



### 遠回りにならない

園路に近接した駐車場の配置



公園に行きたいけど...

- 1 使いたい施設がどこにあるのかわからない。
- 2 障がいがあって、設備が整っているか、不安。

こうして 解決！

わかりやすさ

# 安心して利用できる

- 1 案内や表示をわかりやすくし、点字表示等を使ってみんなが理解できるように配慮する。
- 2 利用の可否を判断できるよう、公園施設の情報を提供する。



### 見やすくわかりやすい案内や表示

絵や写真に加え、ピクトグラムや点字でわかりやすく表示

4種類のプランコは、自分に合ったプランコを選択することができ、誰でもお友達と一緒に遊べることができます。

**インクルーシブポイント**  
体を支えるサポートタイプやネットタイプ、体をおみかみ出撃タイプは、幼児や体を変えることが困難な人も楽しむことができます。



### 公園施設の情報提供

リーフレットで遊具の情報を提供（ホームページでも閲覧可）



うみどり公園（宮古市）の詳細はコチラ



【技術的基準 参考文献】  
都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン  
みんなが遊べる、みんなが育てる都市公園の遊び場づくり参考事例集

